

日本語教育学会林大記念論文賞受賞者及び論文題目

受賞回	受賞年	受賞者	論文題目
第1回	2006	松崎寛氏・河野俊之氏	「アクセントの体系的教育を目的とした音声評価研究」
第2回	2007	原田三千代氏	「中級学習者の作文推敲過程に与えるピア・レスポンスの影響—教師添削との比較—」
第3回	2008	横山紀子氏	「非母語話者教師の目標言語学習が学習観・指導観に及ぼす影響—再教育における聴解学習に関する実証的研究—」
第4回	2009	廣瀬香恵氏	「日本留学試験『記述問題』におけるトピックの影響」
第5回	2010	庵功雄氏	「推量の『でしょう』に関する一考察—日本語教育文法の視点から—」
第6回	2011	宇佐美洋氏	「実行頻度からみた「外国人が日本で行う行動」の再分類—「生活のための日本語」全国調査から—」
		柳田直美氏	「非母語話者との接触場面において母語話者の情報やり方略に接触経験が及ぼす影響—母語話者への日本語教育支援を目指して—」
第7回	2012	三好裕子氏	「共起表現による日本語中級動詞の指導方法の検討—動詞と共起する語のカテゴリー化を促す指導の有効性とその検証—」
第8回	2013	田川麻央氏	「中級日本語学習者の読解における要点と構造の気づき—要点探索活動と構造探索活動の統合と順序の影響を考慮して—」
		大関由貴氏・遠藤郁絵氏	「学習者から学ぶ『自律的な学び』とその支援—漢字の一斉授業における取り組みから—」
第9回	2014	上野美香氏	「介護施設におけるインドネシア人候補者の日本語を巡る諸問題—日本人介護職員の視点からの分析と課題提起」
第10回	2015	葦原恭子氏・小野塚若菜氏	「高度外国人材のビジネス日本語能力を評価するシステムとしてのビジネス日本語Can-do statements の開発—BJTビジネス日本語能力テストの測定対象能力に基づいて—」